

環境保護は大切 でも一方でこんな見方も

レジ袋だけ有料化しても…

- 🐟 日本で毎年排出される廃プラスチックのうちレジ袋が占める割合は2%程度です。環境省の調査によると、海岸に漂着しているプラスチックごみのうち主なものはレジ袋ではなく、ペットボトルや漁網、ひも、ロープ等です。



- 🐟 レジ袋以外にも私たちの周りにはプラスチックがあふれています。

- シャンプーの容器
- 食品トレイ
- カップ
- スポンジ
- ペットボトル
- 発泡スチロール など…



エコバックって本当に環境に良いの？

- 🐟 エコバックの方が環境に悪い場合も…
原料の採掘から焼却処分するまでに、エコバックはレジ袋の約50倍の二酸化炭素を出すという報告があります。
つまり、エコバックの使用回数が50回未満ではレジ袋よりエコバックの方が環境に悪いという見方もあります。



考えよう レジ袋有料化

7月1日からスタートしたレジ袋有料化。お気に入りのエコバックを使って楽しく買い物している人、これって意味あるの？と思っている人。2か月経った今、レジ袋有料化について考えてみませんか。

そもそも なぜレジ袋が有料化された？

海洋プラスチックごみ問題を含めた環境問題が深刻化しています。この問題解決のため、プラスチックの過剰な使用を抑制することが目的です。

🐟 海洋プラスチックごみ問題

ポイ捨て等、適切に処分されないプラスチックごみが海に流れ出て海洋プラスチックごみとなります。その海洋プラスチックごみが海の環境を汚染し、海の生き物にも悪影響を及ぼす問題です。



🐟 マイクロプラスチック



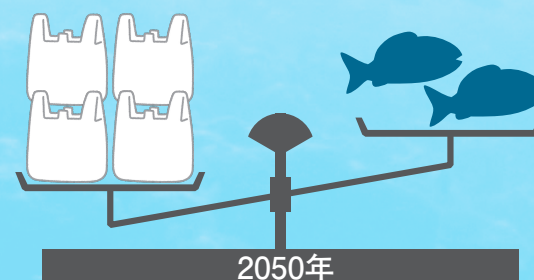
大きなサイズで製造されたプラスチックが、自然環境下で破碎、細分化されて微細なプラスチック（5mm以下）になったもの。マイクロプラスチックを魚等の海の生き物が誤って食べてしまいます。プラスチックは消化されないため、胃の中がプラスチックでいっぱいになり、エサが食べられなくなり死んでしまうケースもあります。

🐟 国際社会の流れ

60か国以上でレジ袋に禁止を含めた規制をする等、国際社会でプラスチックごみの引き起こす環境問題を解決するための動きがあります。



知っていますか？



世界全体で毎年800万トンのプラスチックごみが海に留まり続けています。このままのペースでいくと、2050年には海洋中のプラスチックごみの重量が魚の重量を上回ると言われています。